

もりおか暮らしのアンケート集計結果

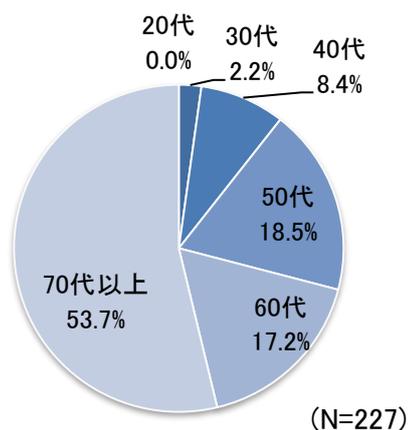
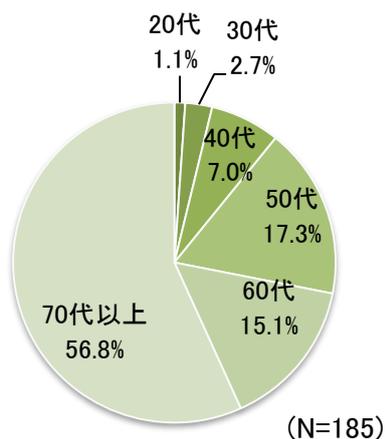
年度	令和5年度	令和4年度
対象	東日本大震災以降盛岡市に転居し、現在も市内に居住している世帯の意見を代表する方、又は世帯主(主たる生計維持者)の方 (令和5年10月13日時点)	東日本大震災以降盛岡市に転居し、現在も市内に居住している世帯の意見を代表する方、又は世帯主(主たる生計維持者)の方 (令和4年9月28日時点)
対象数	478世帯	491世帯
回答数	194世帯	236世帯
回答率	40.60%	48.10%
実施期間	令和5年10月26日～11月17日	令和4年10月7日～11月9日
調査方法	郵送、インターネット回答、原則無記名	郵送、原則無記名

回答者の属性

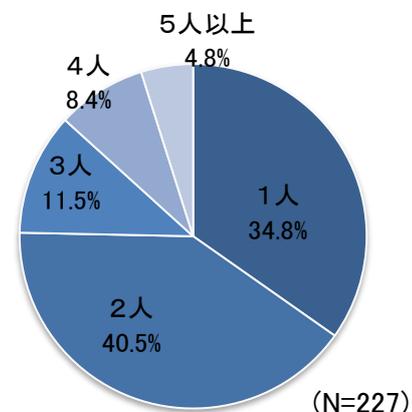
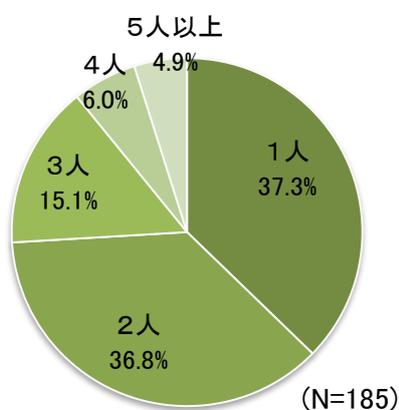
令和5年度

令和4年度

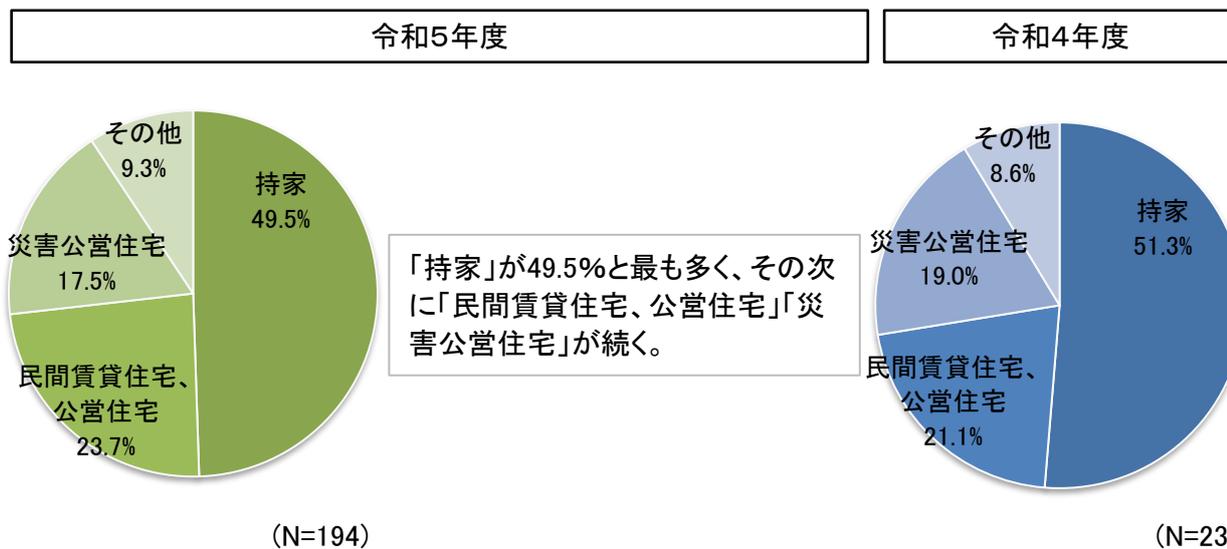
【年齢】



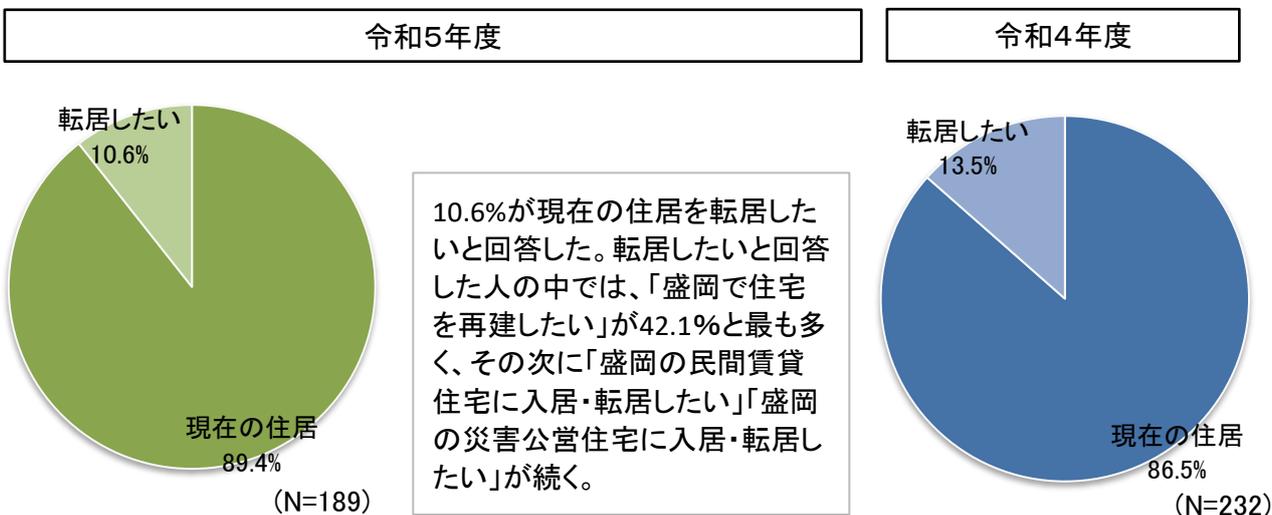
【世帯人数】



◆問1 あなたは、現在どのような住居にお住まいですか。

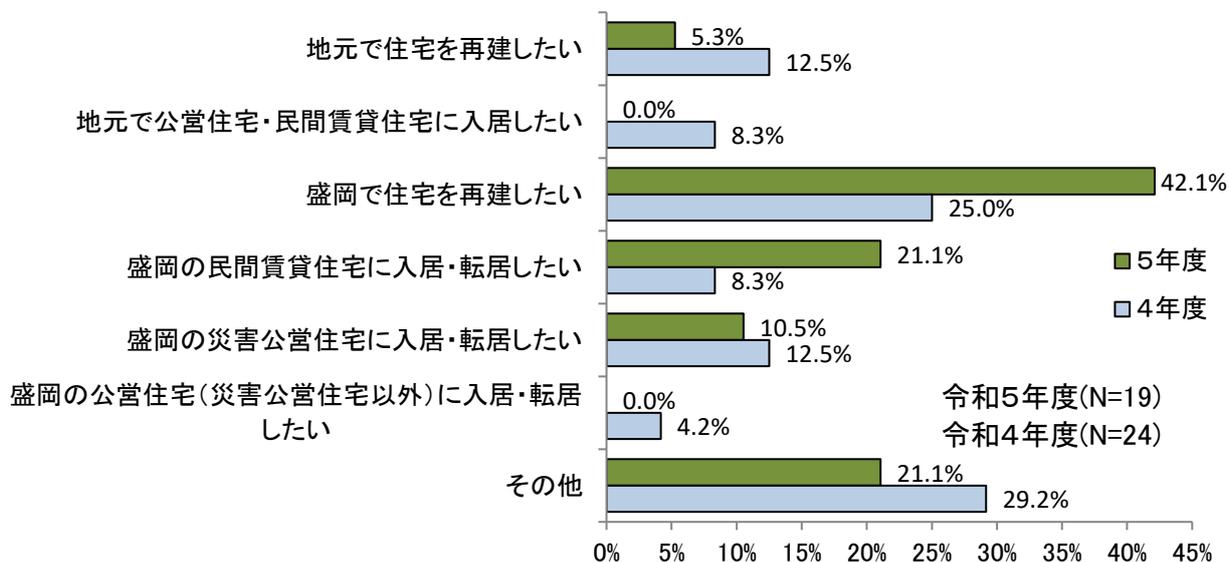


◆問2 これからの住まいをどのようにしたいと考えていますか。

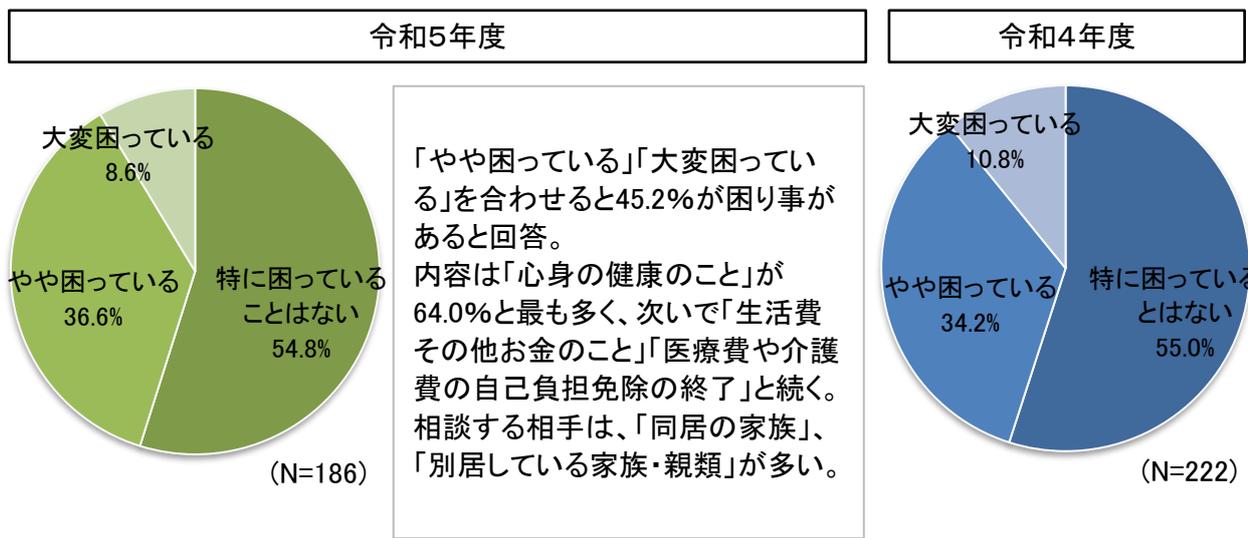


〔問2で「転居したい」と回答した方にお伺いします。〕

問2-1 どのようにしたいですか。

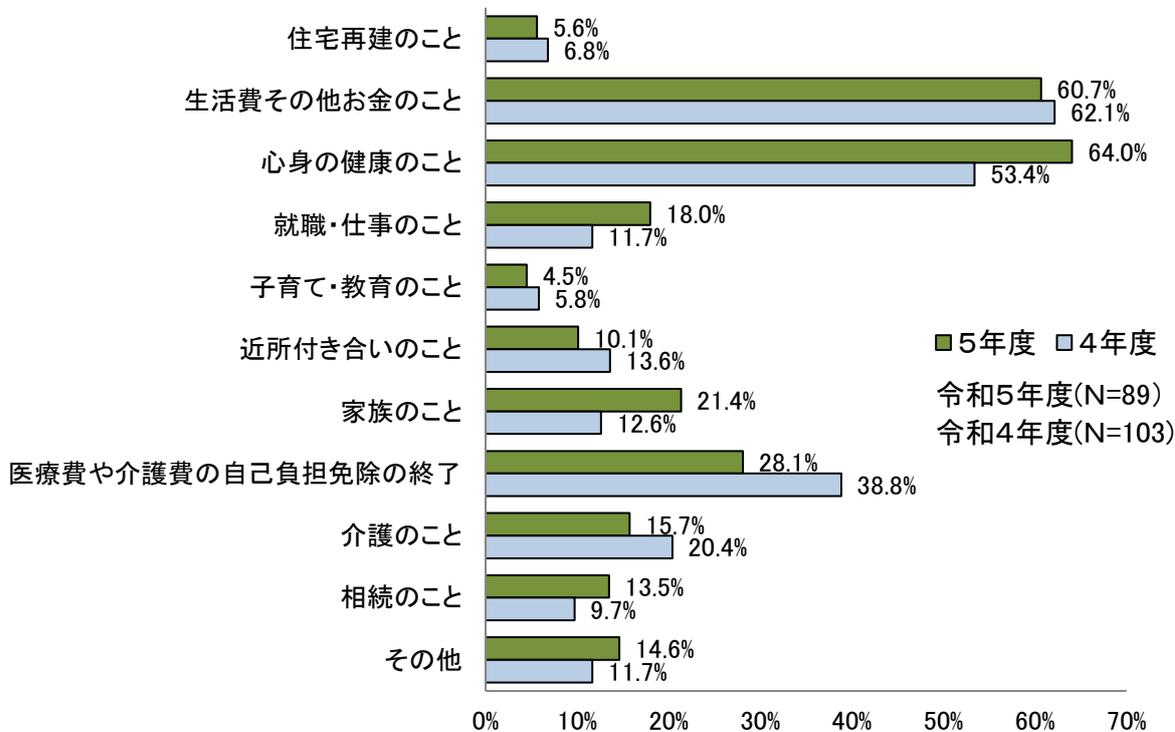


◆問3 あなたの暮らしの状況を教えてください。



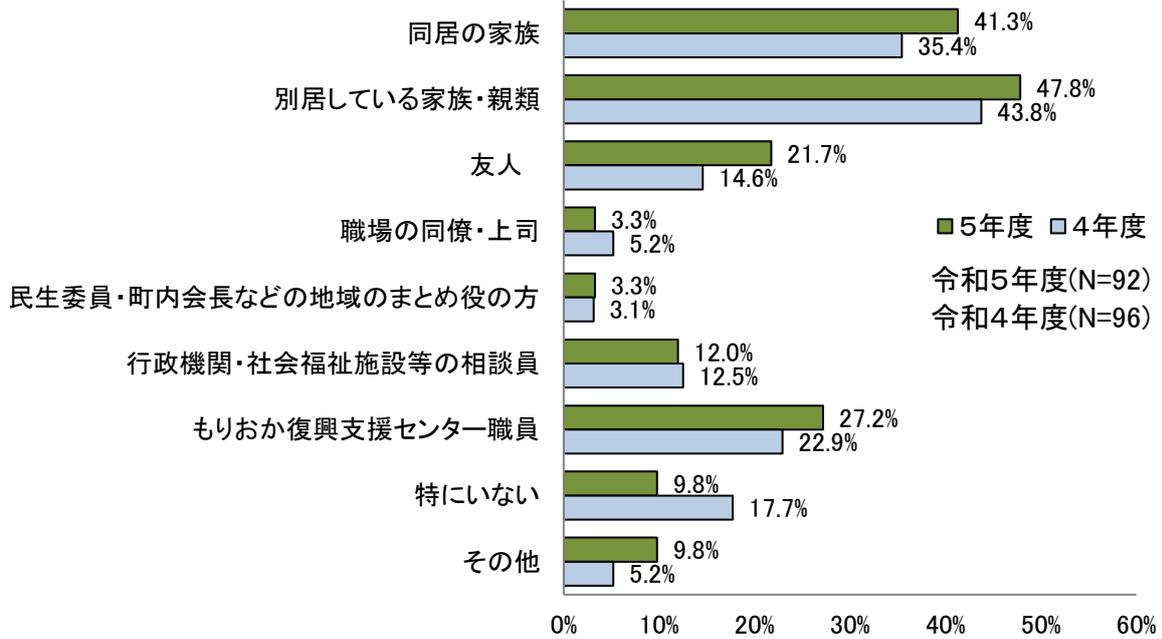
[問3で「やや困っている」「大変困っている」と回答した方にお伺いします。]

問3-1 現在の困り事や心配事は何ですか。(複数回答)



〔問3で「やや困っている」「大変困っている」と回答した方にお伺いします。〕

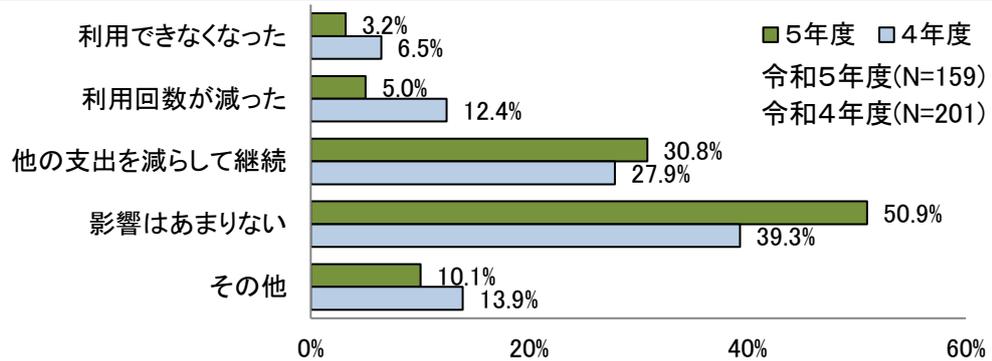
問3-2 生活上の困り事や心配事を相談する相手は誰ですか。(複数回答)



【その他欄記載内容】

- ・担当医
- ・近所の人
- ・材木町被災者センター

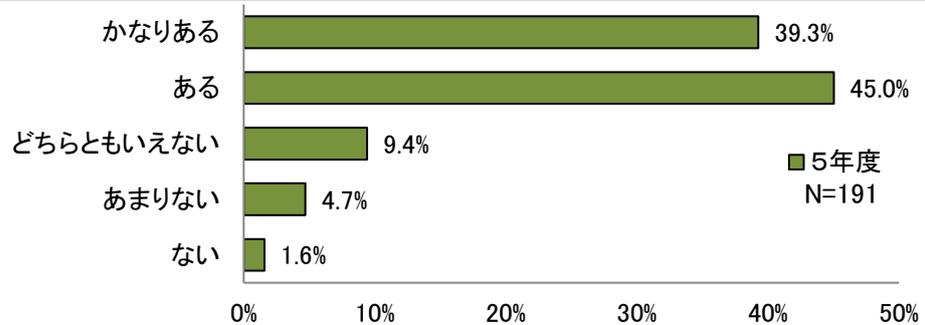
問3-3 医療費や介護費の自己負担免除の終了による影響はありますか。



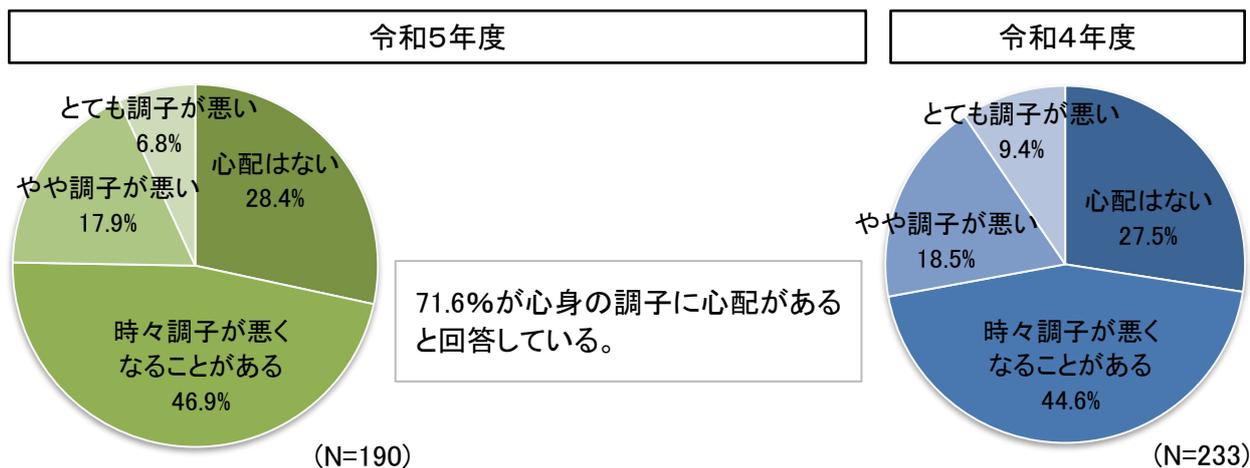
【その他欄記載内容】

- ・今は困ってないですが、通院が必要になった時回数を減らすかも。
- ・利用していない。

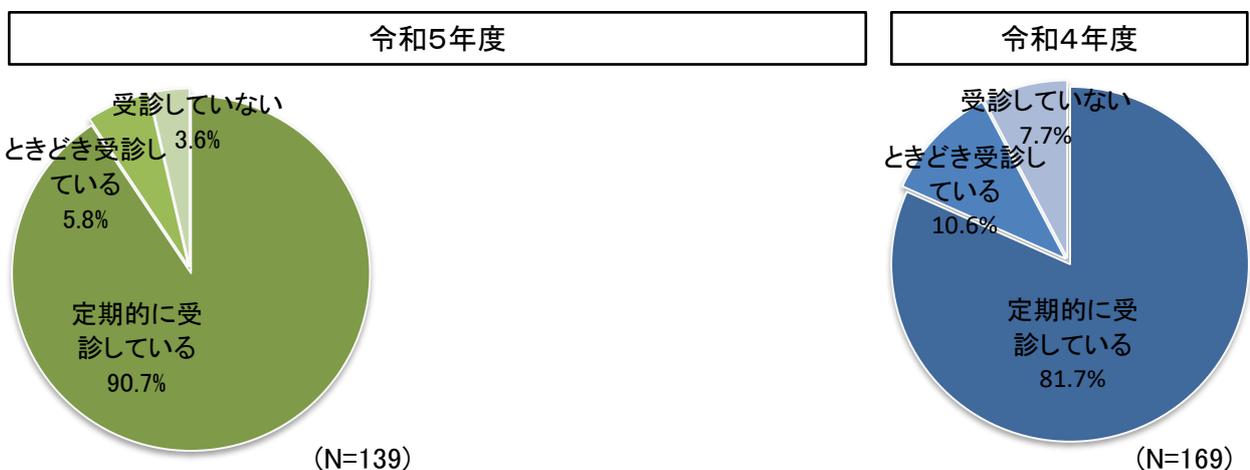
問3-4 昨今の物価高騰による暮らしへの影響はありますか。【R5新設】



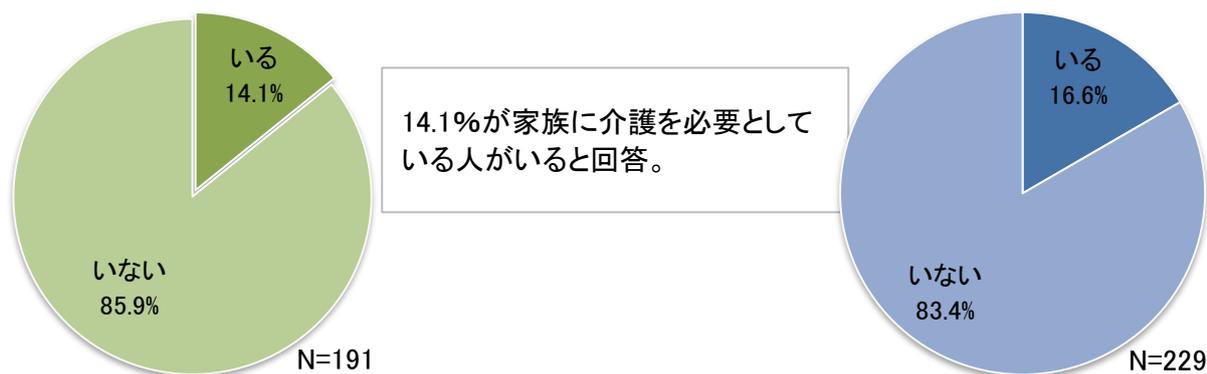
◆問4 あなたの心身の健康の状況を教えてください。



[問4で「時々調子が悪くなることもある」「やや調子が悪い」「とても調子が悪い」と回答した方にお伺いします。]
問4-1 現在、医療機関を受診していますか。

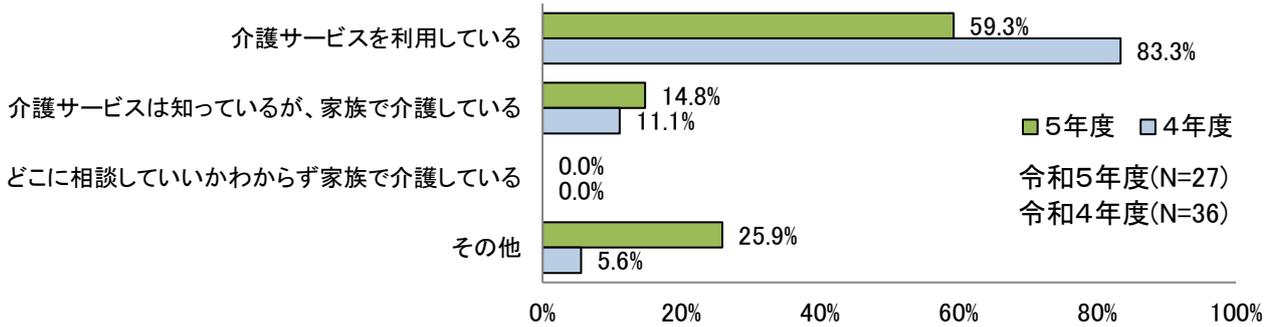


◆問5 家族に介護を必要としている人(要介護者)がいますか。



[問5で「いる」と回答した方にお伺いします。]

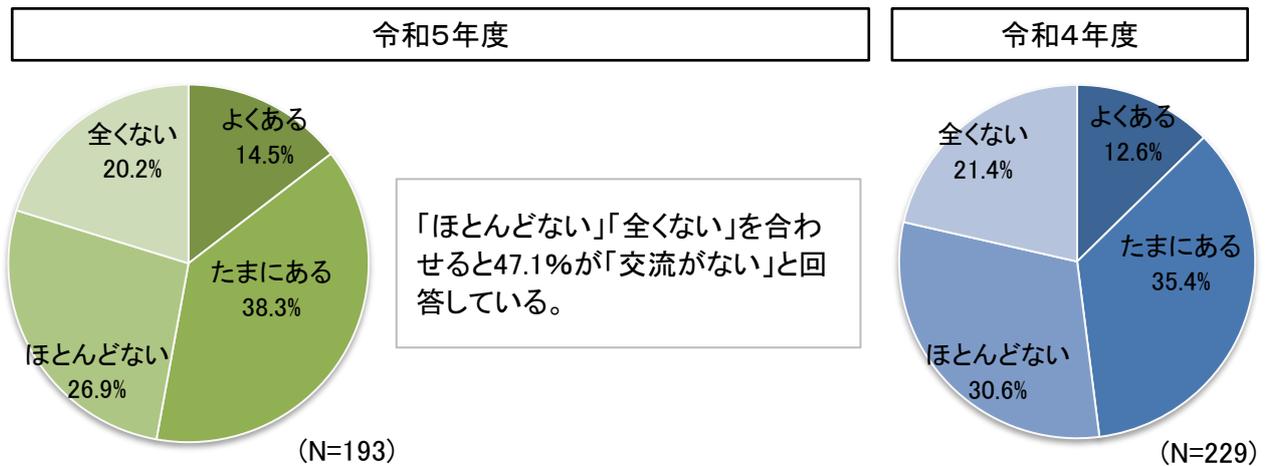
問5-1 その方の介護はどのようにされていますか。



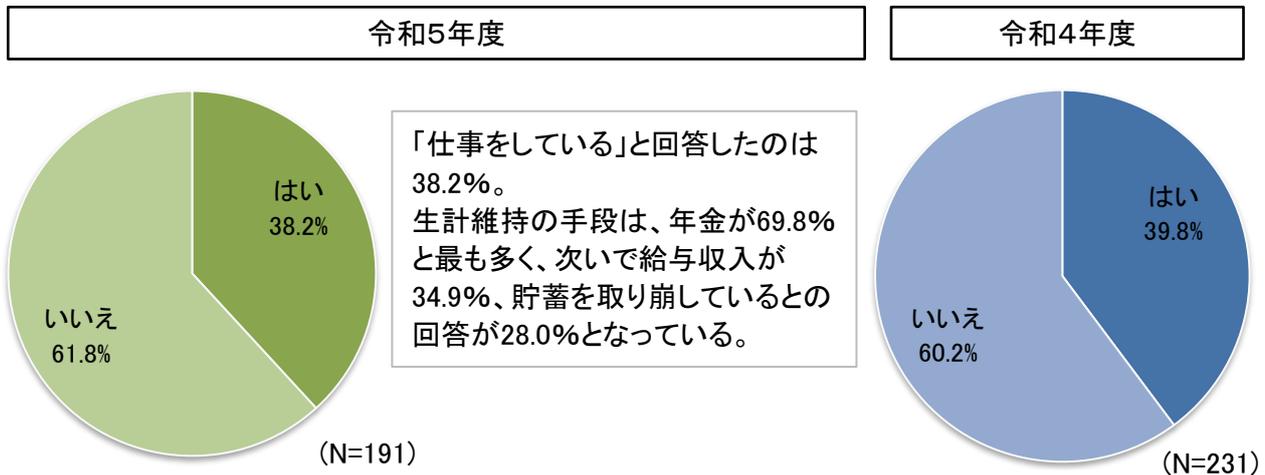
【その他欄記載内容】

・施設入所や入院している。

◆問6 近所の方と交流はありますか。

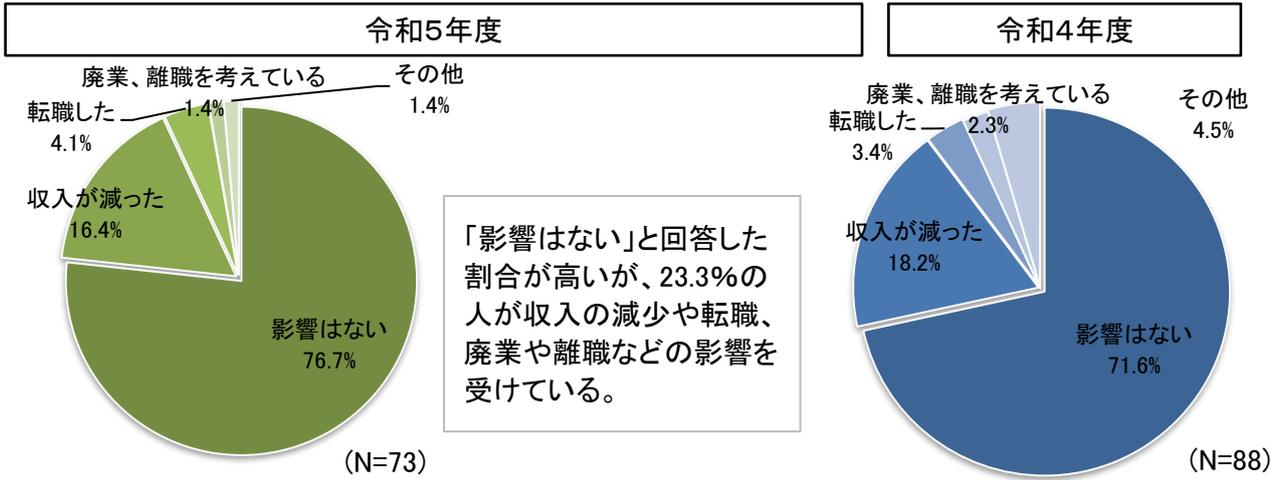


◆問7 あなたは、現在仕事をされていますか。



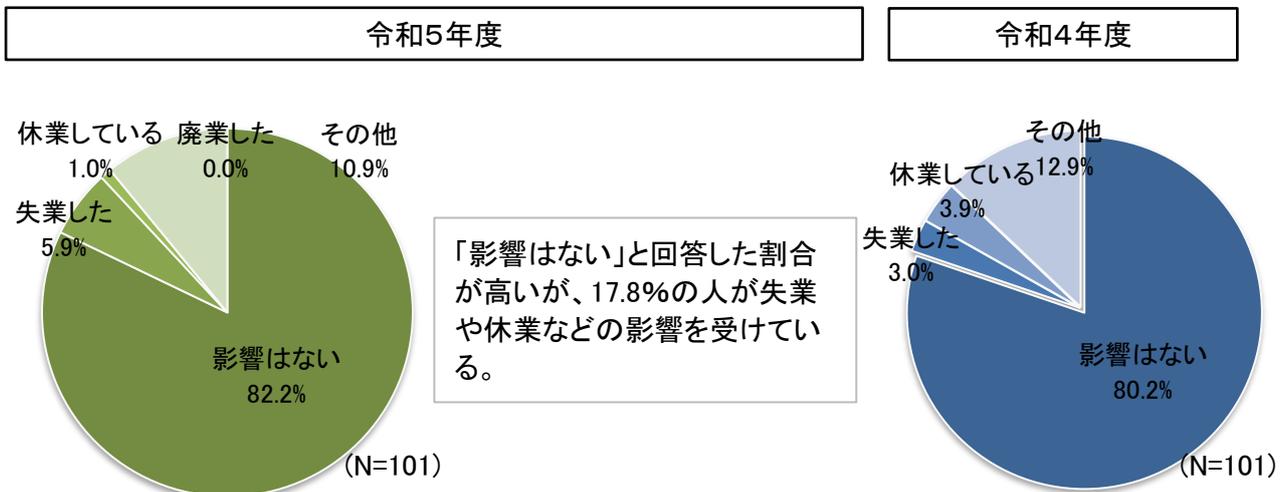
[問7で「はい」と回答した方にお伺いします。]

問7-1 新型コロナウイルス感染症による影響はありますか？

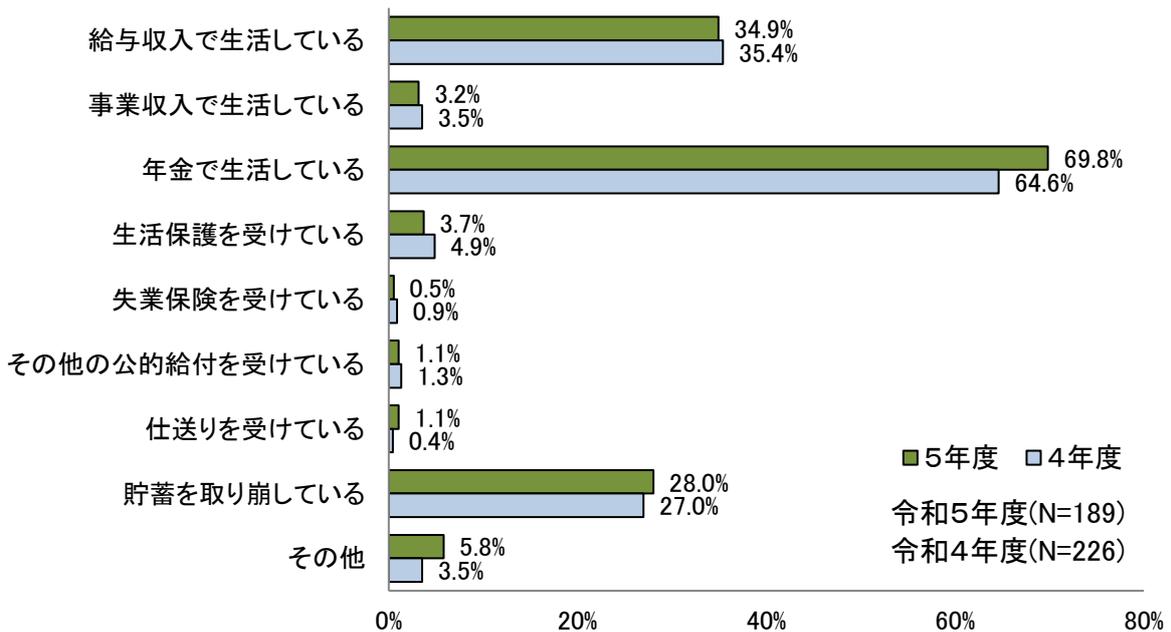


[問7で「いいえ」と回答した方にお伺いします。]

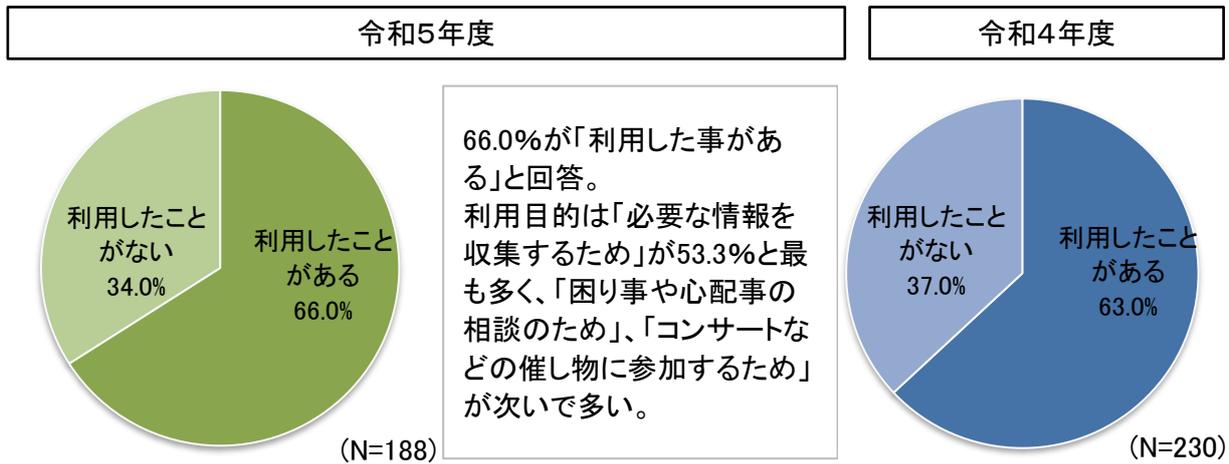
問7-2 新型コロナウイルス感染症による影響はありますか？



◆問8 あなたの世帯は、どのように生計を維持していますか。(複数回答)

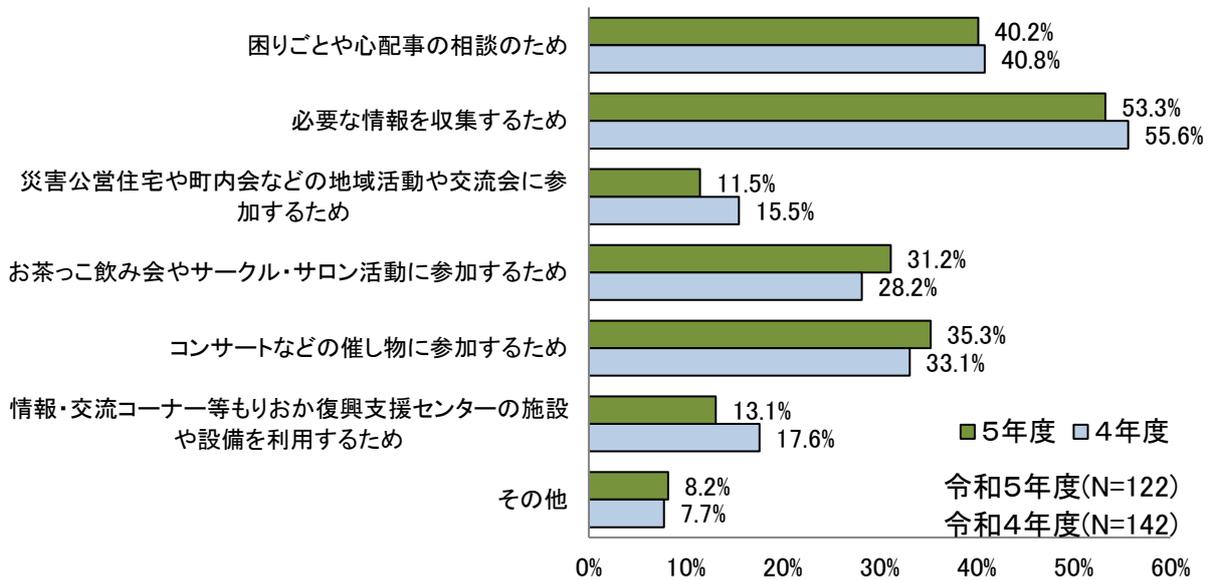


◆問9 あなたは、もりおか復興支援センターを利用したことがありますか。



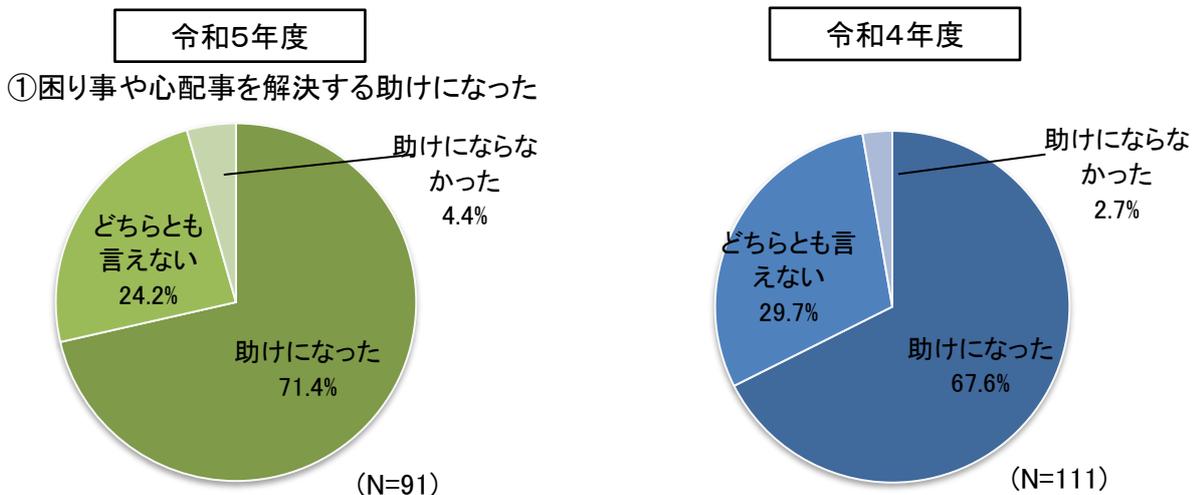
〔問9で「利用したことがある」と回答した方にお伺いします。〕

問9-1 あなたは、もりおか復興支援センターをどのように利用しましたか。(複数回答)

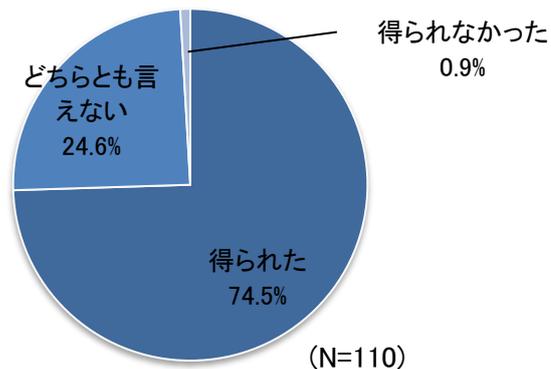
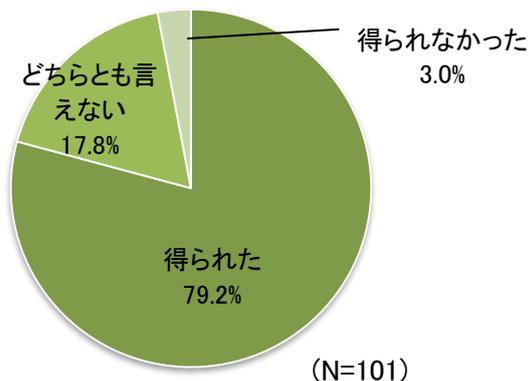


〔問9で「利用したことがある」と回答した方にお伺いします。〕

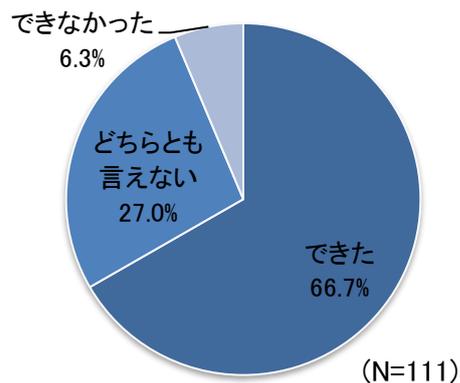
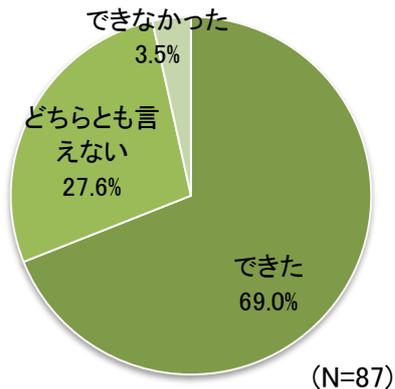
問9-2 あなたは、もりおか復興支援センターを利用してどのように感じましたか。



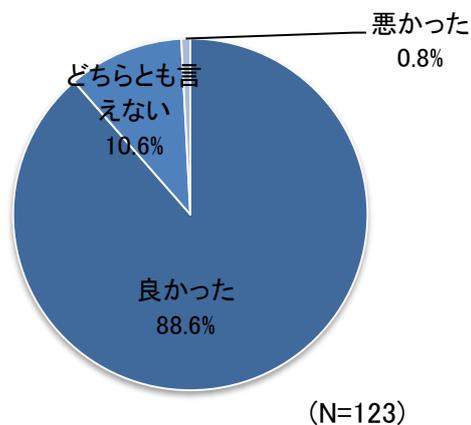
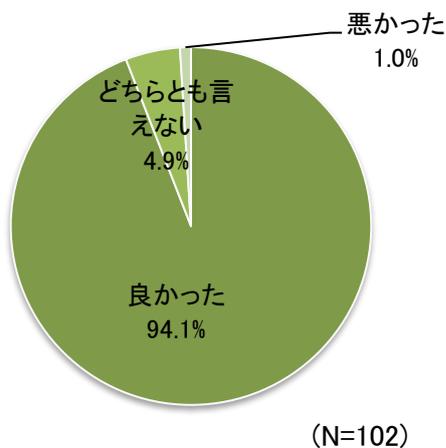
②必要とする情報が得られた



③リフレッシュできた



④職員の対応が良かった

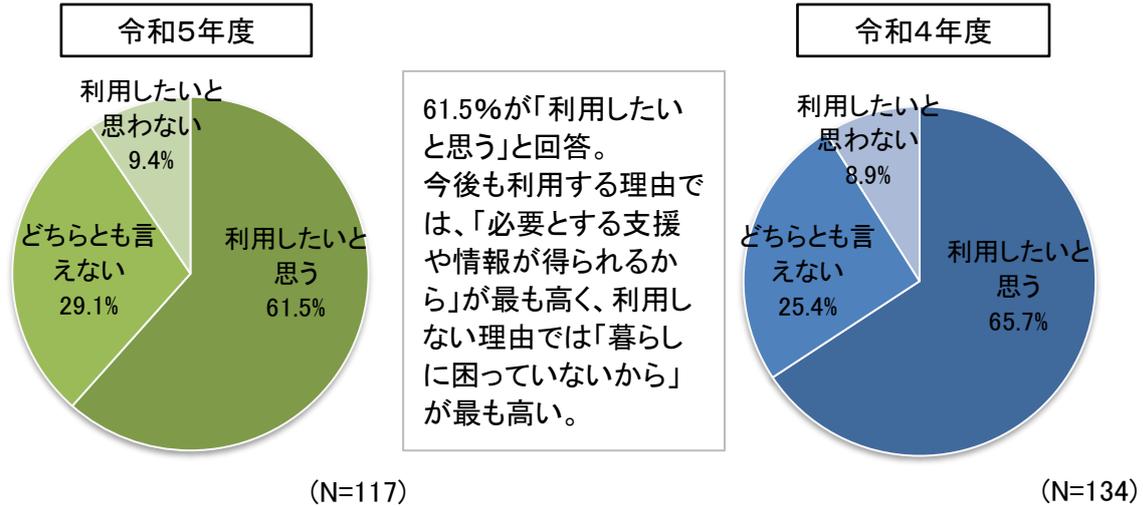


【自由記載欄】※趣旨を損なわない範囲で修正を加えている部分があります。

- ・コロナの時買い物他色々助けてもらいました。
- ・案内等の郵便でいろいろ知り参考にしている。
- ・お世話になり、ありがとうございます。
- ・現在は歩くことがつらく参加していません。
- ・友人と、そのつど逢えて楽しかった。今も盛岡で生活出来る事をほんとうに楽しく思っています。
- ・子供も過ごせるようにしてもらえると嬉しい。
- ・障害者世帯、超高齢者世帯に寄り添っていない活動に思えます。物資の配布も体調が悪い人ほど参加できていない事もお分かりと思います。公平に対応をすべき事です。活動の見直しが必要。それから毎月郵便物の見直しをするべき無駄が多いもりおか支援センターに思えます。エコを取り入れるべきです。

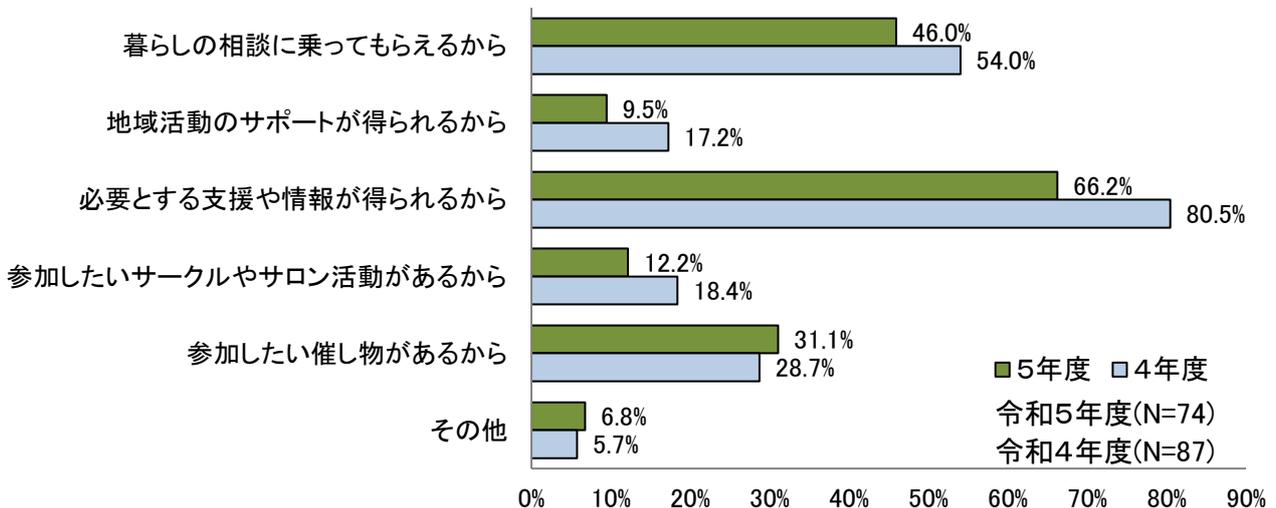
〔問9で「利用したことがある」と回答した方にお伺いします。〕

問9-3 あなたは、もりおか復興支援センターを今後も利用したいと思いますか。



〔問9-4で「利用したいと思う」と回答した方にお伺いします。〕

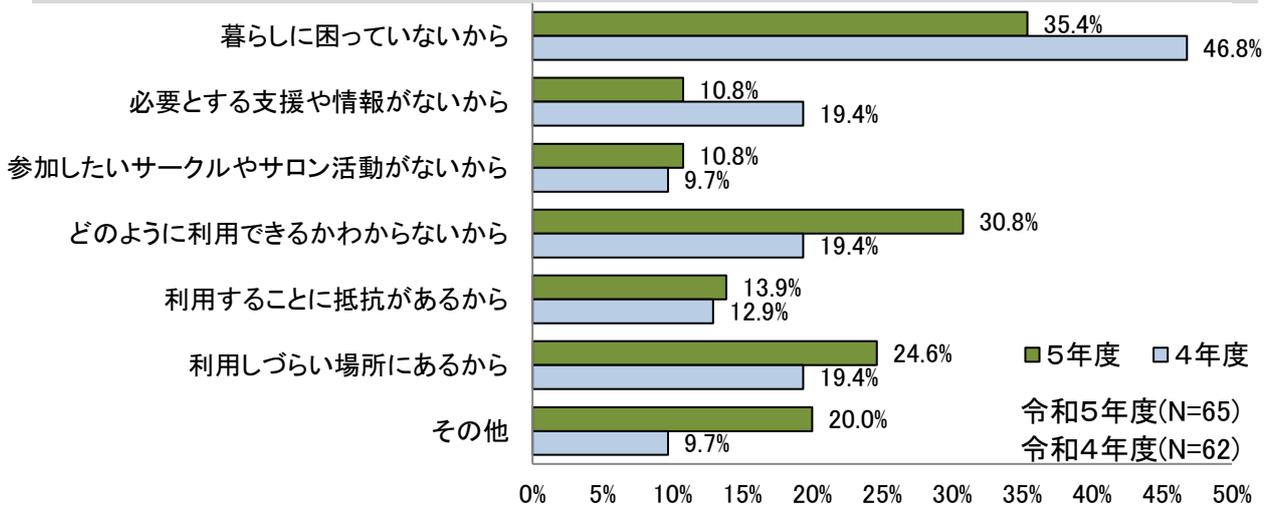
問9-4 あなたが、もりおか復興支援センターを今後も利用したいと思う理由を教えてください。(複数回答)



【その他】

- ・世間話等が気楽に話しやすいので。
- ・街歩きや、しえあハート村の草集めに参加した。来年も参加したいと思っている。
- ・秘密を守ってくれると思う。
- ・今のところ特に利用する事はないのですが興味のある催し物があったとき行ってみたい。

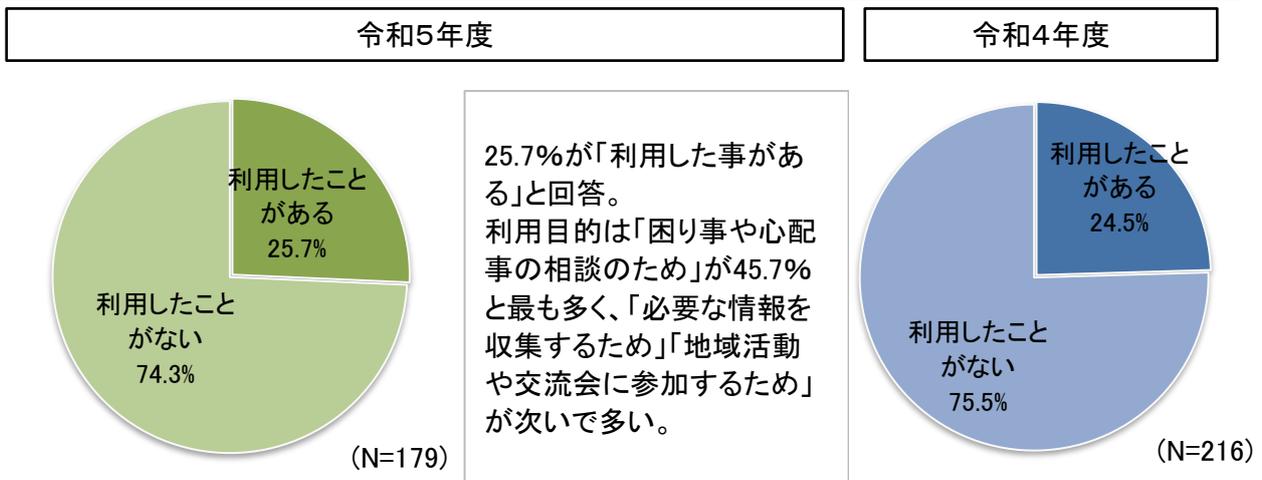
〔問9で「利用したことがない」、問9-4で「利用したいと思わない」と回答した方にお伺いします。〕
問9-5 あなたが、もりおか復興支援センターを利用しない、今後利用しようと思わない理由を教えてください。(複数回答)



【その他】

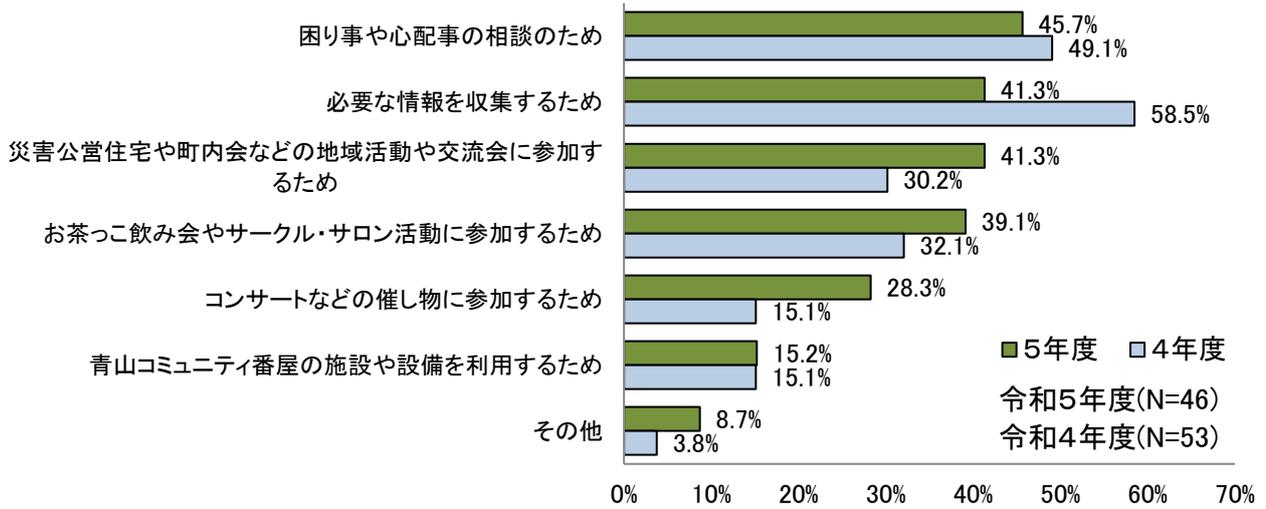
- ・老齢のため。
- ・仕事をしているとなかなか参加するのが難しい。時間的に利用できない。
- ・都南地区居住で交通利用が不便
- ・青山コミュニティ番屋があるのでそっちを利用している
- ・信頼関係を築けなかった。
- ・何年かすればご相談したい事があるかもしれません。

◆問10 あなたは、青山コミュニティ番屋を利用したことがありますか。



〔問10で「利用したことがある」と回答した方にお伺いします。〕

問10-1 あなたは、青山コミュニティ番屋をどのように利用しましたか。(複数回答)

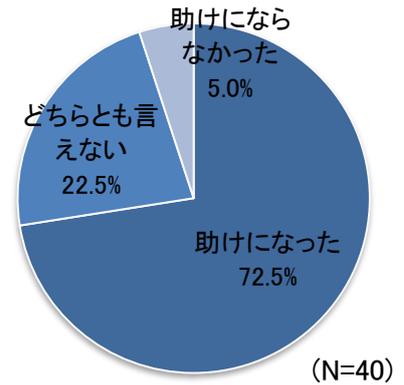
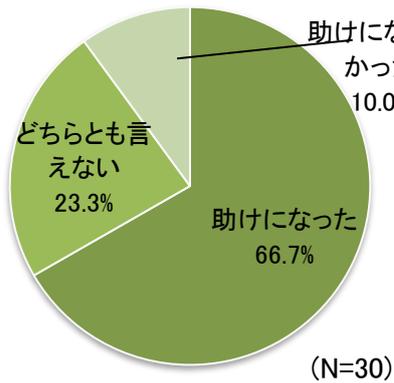


〔問10で「利用したことがある」と回答した方にお伺いします。〕

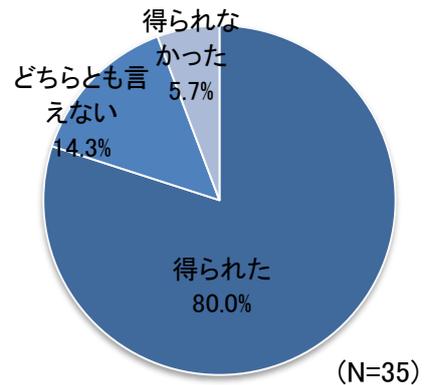
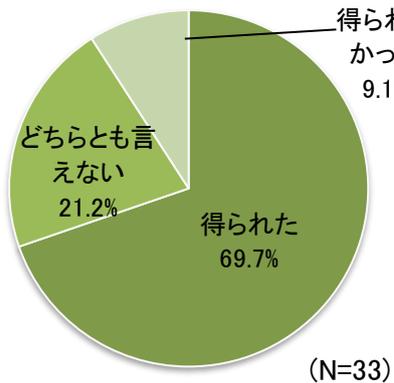
問10-2 あなたは、青山コミュニティ番屋を利用してどのように感じましたか。

令和5年度	令和4年度
-------	-------

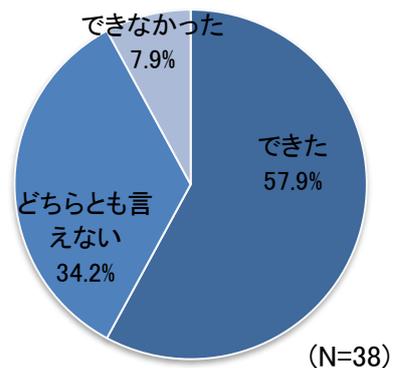
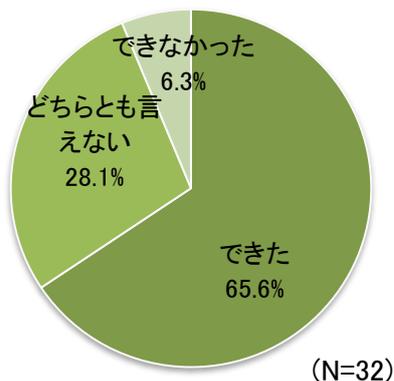
① 困り事や心配事を解決する助けになった



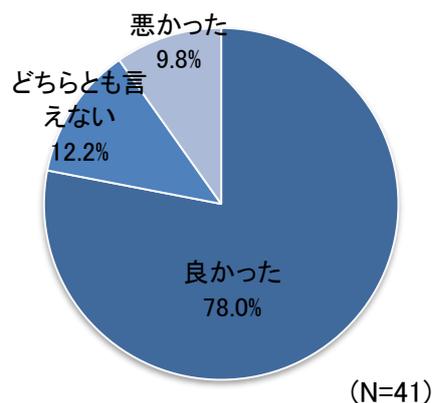
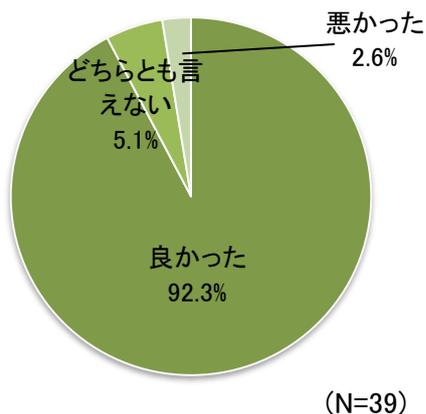
② 必要とする情報が得られた



③リフレッシュできた



④職員の対応が良かった

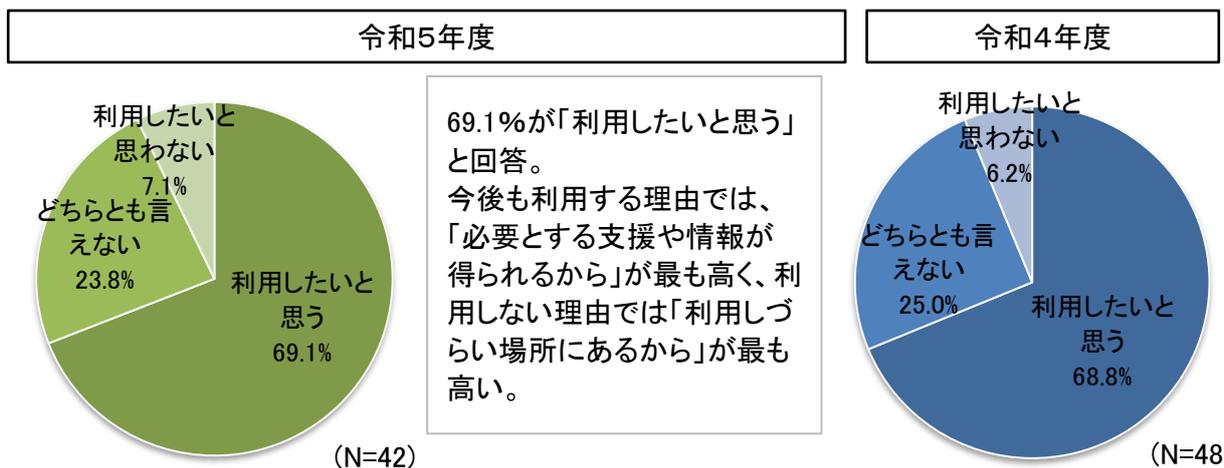


【自由記載欄】※趣旨を損なわない範囲で修正を加えている部分があります。

- ・住民の方が高齢なので、雪かきや清掃を手伝ってほしい。
- ・①、④の設問は事例、人物によって異なるためひとくくりにはできない。

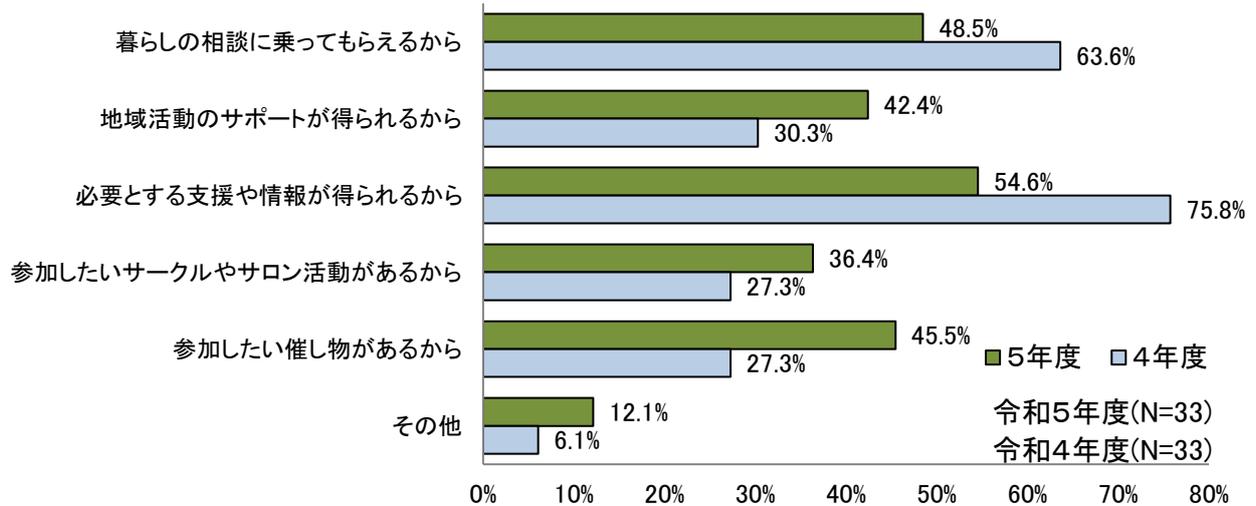
〔問10で「利用したことがある」と回答した方にお伺いします。〕

問10-3 あなたは、青山コミュニティ番屋を今後も利用したいと思いますか。



〔問10-4で「利用したいと思う」と回答した方にお伺いします。〕

問10-4 あなたが、青山コミュニティ番屋を今後も利用したいと思う理由を教えてください。(複数回答)

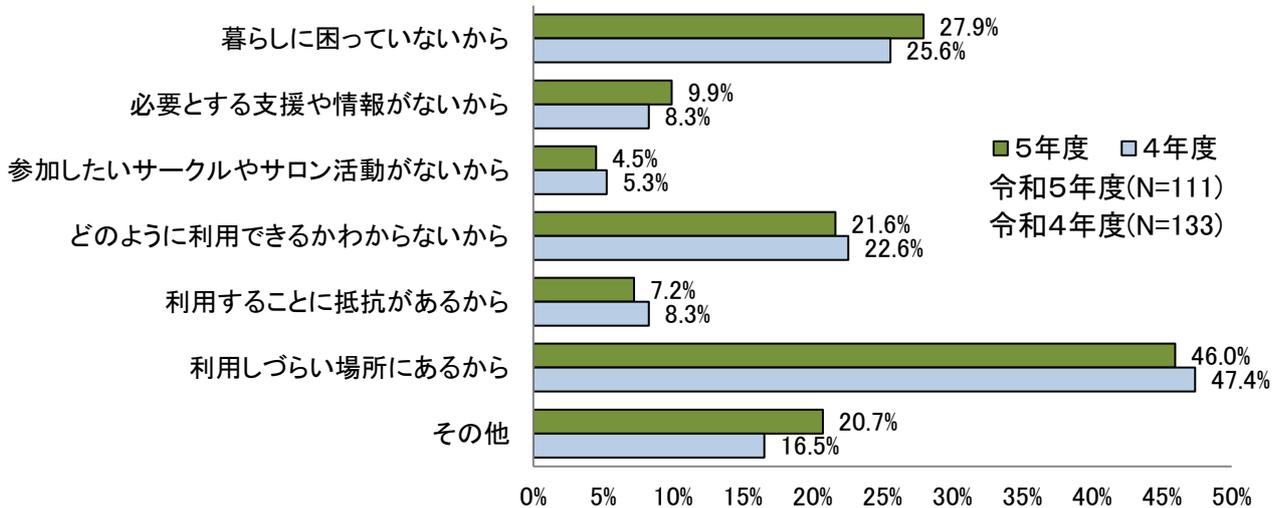


【その他】

- ・リフレッシュや盛岡のうまい物、ほしい物等かくれた穴場を知りたいので！
- ・街歩き、朝市に参加したい。
- ・今は仕事をしているのでサークルサロンなどに参加できませんが、後々仕事をやめたら参加したいと思っています。
- ・利用したいが人員が多いわりには、日・月曜の週2休ならばその休日をなくし、電話対応のみできる交替制にするべきでしょう。

〔問10で「利用したことがない」、問10-4で「利用したいと思わない」と回答した方にお伺いします。〕

問10-5 あなたが、青山コミュニティ番屋を利用しない、今後利用しようと思わない理由を教えてください。(複数回答)



【その他】

- ・距離が遠く、行くことができない。
- ・仕事をしていると時間的に参加が難しい。
- ・活動内容が分からないから。
- ・多人数のところへ行くのが不安だ。
- ・内丸を利用しているから。
- ・災害公営住宅に住んでいる人しか利用できないものと思っていたから。

◆問11 現在の困り事や心配事などのほか、盛岡での生活や将来について、日頃考えていることがありましたら自由にご記入ください。

【主なもの】※趣旨を損なわない範囲で修正を加えている部分があります。

- ・医療費の自己負担免除をもう一度考えてもらいたいです。年金の受給が減額されているので、政府も一度調査をし、制度の検討を見直して欲しい。
- ・沿岸にいた時より便利が良く助かっていますが、物価高がどこまで続くかが不安に感じております。
- ・後期高齢者となって久しいですが、年金生活において、この物価高と医療費には、一番の悩みとなっています。市における金品の支援は、何とかならないでしょうか。不足分は、預金取り崩しでやっていますが、不安な毎日です。
- ・岩手山の火山噴火、火災時、諸葛川の氾濫等、避難訓練を毎年実施してはどうでしょうか。
- ・定期的に(又は年に一度でも)沿岸にバス等に行く機会を作ってほしい。遠くていけないから。故郷に行ってみたいから。
- ・ゴミ収集場まで片道150m往復300mあります。ゴミ捨てがとても大変です。もう少し近くに収集場を作ってもらいたいです。近所に世帯もふえてきましたので宜しくお願いします。
- ・たくさん支援していただきました。ありがとうございました。1番は息子の震災PTSDの時すぐにケアセンターでみてもらえたことがありがたかったです。
- ・大学受験(高2)の孫がいますが、授業料や生活費がないため希望の大学を諦めている。
- ・物価高騰による助成金の実施
- ・12年経過してそれぞれがかかえている問題が違いのはっきりする面が出てきました。高齢化によって生じてくる問題が悩みによりそっていただきたいと思います。
- ・日増しに病院通いだけが日課になりました。せっかく青山コミュニティ番屋があるのに利用する機会がなく残念に思います。催し物、お楽しみ会など増してほしいと思うのは人との出会いが少ないからです。番屋での何かの催し物をやるとか皆で出かける機会を増してほしい。
- ・震災後季節ごとにお気づかいをいただき心より感謝申し上げます。楽しみながら過ごしてまいりたいと思います。
- ・車の運転免許証を返納しましたが、病院通院時は娘が職場を休み面倒をみてくれています。通院のためのバスが少なく不便です。
- ・被災者としては特にありません。
- ・県営住宅であるための車道の除雪をしてもらえず、わだちができ、かたまってしまう為危険である。通り抜けする車が多い。
- ・町内会、復興支援センターと私達(被災者)の望むことに温度差があったように思う。

・先日ニュースで、岩手県で1番の長生きしてる方が田老の方で110才でビックリしています。今後一人で生きて行く事に不安でしたけれども、まだ大丈夫かと？想いながら生活して行こうと想っています。

・復興支援という考えでなく老後を楽しませていただけるイベントを計画をさせていただいたら、遠くの方達と仲良くなれると思います。支援のカベをとりはずす時に来ていると思います。

・いつも被災者のために色々応援してくださり、有り難いと思っています。これからも宜しくお願いします。

・他の人と交流できる場所があれば良い。日中誰とも話さない日が多い。

・お世話様です。高齢が進むにつれて、一人での生活に不安はありますが、地域の利便性に恵まれてこれからも現在の生活が維持出来ればと思っております。これからも宜しくお願い致します。

・幼稚園、保育園があるように高齢者にもそのようなのがあればいきたいと思う。

・①体を動かすことのできるフィットネス(無料もしくは安い利用料)②年齢の上の方へのエクササイズ

・高層建物が増え樹木など緑の減っているのは残念です。温暖化のほか歴史的伝統のある街並みを守ることも大切なので、丁寧な緑の保存育成をお願いします。市役所の建設など市の発展計画には市民へ広く伝えると共に、市民の声を真に受けるように重ねてをお願いします。

・市役所に被災者の窓口をと思います。被災者の暮らしに役に立っていない、名ばかりのもりおか支援センターと感じています。また、被災者のためにどのような支援活動を行っていきたいかが見えない。分からないです。市のくらしの相談支援室へ、被災者支援、介護支援を加えていただきたいです。

・ネットでの情報が広まり高齢者は付いていくのが大変です。パソコン、スマホ操作を習得できる機会があると良いですが。

・親の病気もあり、盛岡へ来ました。他県に住む姉、兄など介護の協力を得られやすいためです。仕事を辞め転職し給料は下がりました。中古物件を購入しましたが、親が亡くなった後、住むには余りません。小さく生活したいと思います。今後の生活に不安は大きいです。

・内陸に移住した方々との大きな会場での交流の機会を設けてほしいです。どこに誰かが住んでいるか、近くに住んでいるのか、全くわからないのでずっと不安でした。また、独居地帯が多くいると思うので必要だと思います。出身地域以外の方でも必要な情報が得られると思います。

・別世帯の家族より、1番の困り事は金銭面です。しかし、震災から10年以上もたっており、これ以上補助をしていただく事は厳しいとも思っております。かなりの支援をしていただいたので、十分という気持ちです。

・ご支援ありがとうございます。今後も支援の継続をお願いしたいです。支えて頂ける場所があるのは、うれしいです。